



2020年12月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2020年4月30日

上場会社名 ナブテスコ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6268 URL http://www.nabtesco.com
 代表者(役職名) 代表取締役 (氏名) 寺本 克弘
 問合せ先責任者(役職名) コーポレート・コミュニケーション部長 (氏名) 峯岸 康 (TEL) 03-5213-1134
 四半期報告書提出予定日 2020年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (電話会議、機関投資家・アナリスト向け)
 (表示単位未満四捨五入)

1. 2020年12月期第1四半期の連結業績(2020年1月1日~2020年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年12月期第1四半期	68,616	△2.4	8,184	33.0	8,162	10.5	5,575	18.5	5,100	24.9	3,551	△33.9
19年12月期第1四半期	70,272	△2.3	6,155	△8.3	7,387	△40.1	4,703	△52.8	4,084	△57.1	5,375	△30.3

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
20年12月期第1四半期	41.09	41.08
19年12月期第1四半期	32.93	32.92

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
20年12月期第1四半期	340,835	196,915	186,218	54.6
19年12月期	344,558	199,133	187,398	54.4

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
19年12月期	—	36.00	—	37.00	73.00
20年12月期	—	—	—	—	—
20年12月期(予想)	—	41.00	—	41.00	82.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日~2020年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	148,000	4.0	14,000	16.6	15,000	11.2	9,200	19.4	74.14
通期	303,000	4.6	32,000	26.4	34,000	21.5	23,100	28.8	186.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(業績予想及び配当予想について)

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大のなか、現時点では当社グループの業績への影響が不透明であることから、適正かつ合理的な業績予想の算出が困難な状況です。そのため、2020年2月7日発表の業績予想及び配当予想を据置き、修正が必要となった場合には速やかに開示します。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 0社(社名) 、除外 0社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

20年12月期1Q	125,133,799株	19年12月期	125,133,799株
20年12月期1Q	1,004,022株	19年12月期	1,013,362株
20年12月期1Q	124,122,757株	19年12月期1Q	124,025,075株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
3. 補足情報	13
(1) セグメント別受注残高	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

新型コロナウイルスの影響は中国では収束の動きが見られる一方、欧米、日本、アジアでの感染拡大により世界的な経済環境に影を落としています。そのような状況の下、当社グループの第1四半期連結累計期間の業績は、国内需要を中心に堅調に推移した一方、中国での油圧機器や鉄道車両用機器では、新型コロナウイルスの影響により一時的な需要の停滞や生産の遅れがみられ、売上高は68,616百万円、営業利益は8,184百万円となりました。税引前四半期利益は8,162百万円となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は5,100百万円となりました。

① 受注高、売上高、営業利益

当第1四半期連結累計期間の受注高は、前年同期比4,853百万円(△6.2%)減少し73,358百万円となりました。売上高は、同1,656百万円(△2.4%)減少し68,616百万円となり、営業利益は、同2,029百万円(33.0%)増加し8,184百万円となりました。売上高営業利益率は11.9%となりました。

セグメント別概況は次のとおりです。

【受注高】

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年3月31日)	当第1四半期 連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)	増減率(%)
コンポーネントソリューション事業	29,574	28,213	△4.6
トランスポートソリューション事業	23,072	23,592	2.3
アクセシビリティソリューション事業	20,640	18,562	△10.1
その他	4,925	2,991	△39.3
合計	78,211	73,358	△6.2

【売上高】

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年3月31日)	当第1四半期 連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)	増減率(%)
コンポーネントソリューション事業	27,043	25,611	△5.3
トランスポートソリューション事業	18,729	18,862	0.7
アクセシビリティソリューション事業	20,788	20,209	△2.8
その他	3,713	3,934	6.0
合計	70,272	68,616	△2.4

【営業利益】

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年3月31日)	当第1四半期 連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)	増減率(%)
コンポーネントソリューション事業	4,038	3,898	△3.5
トランスポートソリューション事業	1,298	1,666	28.3
アクセシビリティソリューション事業	2,185	2,423	10.9
その他	513	445	△13.4
全社または消去	△1,880	△248	—
合計	6,155	8,184	33.0

【コンポーネントソリューション事業】

コンポーネントソリューション事業の受注高は、前年同期比1,361百万円(△4.6%)減少し28,213百万円となりました。売上高は、同1,432百万円(△5.3%)減少し25,611百万円、営業利益は、同140百万円(△3.5%)減少し3,898百万円となりました。

精密減速機は、米中貿易摩擦等による設備投資の抑制が継続し、売上高は前年同期並みとなりました。油圧機器は、中国春節後の需要期に、新型コロナウイルスの影響により需要が停滞したことに加え、東南アジア市場でも需要の低迷が続き、売上高は前年同期比減収となりました。

【トランスポートソリューション事業】

トランスポートソリューション事業の受注高は、前年同期比520百万円(2.3%)増加し23,592百万円となりました。売上高は、同133百万円(0.7%)増加し18,862百万円、営業利益は、同367百万円(28.3%)増加し1,666百万円となりました。

鉄道車両用機器は、新型コロナウイルスの影響により中国の顧客および当社の生産に遅れが生じ、売上高は前年同期比減収となりました。航空機器は、民間航空機向けの需要が減少し、売上高は前年同期比減収となりました。商用車用機器は、国内市場向けが堅調に推移したものの、東南アジア需要の停滞により売上高は前年同期比減収となりました。船用機器は、前期から続く新造船向け需要が堅調に推移したものの、新型コロナウイルスの影響によりMRO(Maintenance, Repair, Overhaul)需要が停滞し、売上高は前年同期並みとなりました。MROを主要事業とするその他子会社が好調に推移し、売上高は前年同期比増収となりました。

【アクセシビリティソリューション事業】

アクセシビリティソリューション事業の受注高は、前年同期比2,078百万円(△10.1%)減少し18,562百万円となりました。売上高は、同579百万円(△2.8%)減少し20,209百万円、営業利益は、同238百万円(10.9%)増加し2,423百万円となりました。

自動ドア事業は、国内の建物用ドアの需要が堅調に推移したものの、3月以降新型コロナウイルスの影響による海外市場での需要停滞により、売上高は前年同期並みとなりました。

【その他】

その他の受注高は、前年同期比1,934百万円(△39.3%)減少し2,991百万円となりました。売上高は、同221百万円(6.0%)増加し3,934百万円、営業利益は、同69百万円(△13.4%)減少し445百万円となりました。

包装機は海外向けが堅調だったものの、新型コロナウイルスの影響による国内での据付け遅れがみられ、売上高は前年同期並みとなりました。

【全社または消去】

全社または消去の営業利益は、投資不動産の売却益1,575百万円により前年同期比1,632百万円増加し△248百万円となりました。

(参考) 地域ごとの情報

【売上高】

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	増減率 (%)
日本	40,159	39,817	△0.9
中国	11,708	10,356	△11.5
その他アジア	3,086	4,100	32.9
北米	5,076	4,420	△12.9
ヨーロッパ	9,745	9,276	△4.8
その他地域	499	647	29.7
合計	70,272	68,616	△2.4

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

② 税引前四半期利益

金融収益は49百万円、金融費用は、主に為替差損の発生により766百万円となりました。持分法による投資利益は695百万円となりました。その結果、税引前四半期利益は8,162百万円と前年同期比775百万円(10.5%)の増加となりました。

③ 親会社の所有者に帰属する四半期利益

以上の結果、法人所得税費用2,587百万円及び非支配持分に帰属する四半期利益475百万円を差引いた親会社の所有者に帰属する四半期利益は、5,100百万円と前年同期比1,016百万円(24.9%)の増加となりました。

また、基本的1株当たり四半期利益は同8.16円増加し、41.09円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2019年12月31日)	当第1四半期 連結会計期間末 (2020年3月31日)	増減額
資産	344,558	340,835	△3,722
負債	145,424	143,921	△1,504
資本	199,133	196,915	△2,218

【資産】

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は173,263百万円、非流動資産は167,572百万円であり、その結果、資産合計は340,835百万円と前連結会計年度末比3,722百万円の減少となりました。主な増加要因は、有形固定資産の増加4,466百万円です。一方、主な減少要因は、現金及び現金同等物の減少5,326百万円、及び投資不動産の減少1,262百万円です。

【負債】

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は109,386百万円、非流動負債は34,534百万円であり、その結果、負債合計は143,921百万円と前連結会計年度末比1,504百万円の減少となりました。主な増加要因は、その他の流動負債の増加2,036百万円です。一方、主な減少要因は、その他債務の減少2,859百万円、及び繰延税金負債の減少1,046百万円です。

【資本】

当第1四半期連結会計期間末の資本合計は196,915百万円となりました。親会社の所有者に帰属する持分合計は186,218百万円と前連結会計年度末比1,180百万円の減少となりました。主な増加要因は、親会社の所有者に帰属する四半期利益5,100百万円に伴う利益剰余金の増加です。一方、主な減少要因は、配当による利益剰余金の減少4,601百万円、及び公正価値の変動による評価差額の減少等によるその他の資本の構成要素の減少1,684百万円です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大のなか、現時点では当社グループの業績への影響が不透明であることから、適正かつ合理的な業績予想の算出が困難な状況です。そのため、2020年2月7日発表の業績予想及び配当予想を据置き、修正が必要となった場合には速やかに開示します。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	注記 番号	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物		58,686	53,360
営業債権		69,175	67,351
契約資産		1,000	1,420
その他の債権		1,300	1,401
棚卸資産		41,257	42,991
その他の金融資産		4,752	4,631
その他の流動資産		2,984	2,108
流動資産合計		179,154	173,263
非流動資産			
有形固定資産		87,083	91,548
無形資産		5,127	5,041
使用権資産		9,004	8,586
のれん		14,161	14,260
投資不動産		3,928	2,666
持分法で会計処理されている投資		31,952	31,903
その他の金融資産		11,210	10,238
繰延税金資産		1,868	1,972
その他の非流動資産		1,072	1,358
非流動資産合計		165,404	167,572
資産合計		344,558	340,835

(単位：百万円)

	注記 番号	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務		45,021	46,186
契約負債		5,579	6,796
社債及び借入金		30,719	29,359
その他の債務		14,405	11,546
未払法人所得税		4,040	3,739
引当金		1,162	1,112
リース負債		2,236	2,173
その他の金融負債		13	0
その他の流動負債		6,439	8,476
流動負債合計		109,614	109,386
非流動負債			
社債及び借入金		13,217	13,140
リース負債		6,568	6,182
退職給付に係る負債		9,569	9,621
繰延税金負債		4,540	3,494
その他の非流動負債		1,916	2,098
非流動負債合計		35,810	34,534
負債合計		145,424	143,921
資本			
資本金		10,000	10,000
資本剰余金		14,932	14,943
利益剰余金		163,794	164,266
自己株式		△2,536	△2,515
その他の資本の構成要素		1,208	△476
親会社の所有者に帰属する持分合計		187,398	186,218
非支配持分		11,735	10,697
資本合計		199,133	196,915
負債及び資本合計		344,558	340,835

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記 番号	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高	2	70,272	68,616
売上原価		△51,262	△49,780
売上総利益		19,010	18,837
その他の収益		391	2,018
販売費及び一般管理費		△13,044	△12,550
その他の費用		△202	△121
営業利益	2	6,155	8,184
金融収益		171	49
金融費用		△68	△766
持分法による投資利益		1,128	695
税引前四半期利益		7,387	8,162
法人所得税費用		△2,684	△2,587
四半期利益		4,703	5,575
四半期利益の帰属 親会社の所有者		4,084	5,100
非支配持分		619	475
四半期利益		4,703	5,575
1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)		32.93	41.09
希薄化後1株当たり四半期利益(円)		32.92	41.08

要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記 番号	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期利益		4,703	5,575
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産の純変動		231	△627
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分		364	△379
純損益に振り替えられることのない 項目合計		594	△1,006
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		77	△1,018
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計		77	△1,018
税引後その他の包括利益合計		672	△2,024
四半期包括利益合計		5,375	3,551
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者		4,596	3,385
非支配持分		778	166
四半期包括利益合計		5,375	3,551

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	注記 番号	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						在外営業活動体 の換算差額	公正価値の変動 による評価差額
2019年1月1日残高		10,000	15,096	155,133	△2,903	△2,887	4,264
四半期利益		—	—	4,084	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	△81	597
四半期包括利益合計		—	—	4,084	—	△81	597
自己株式の取得及び処分等		—	—	△35	253	—	—
配当金		—	—	△4,597	—	—	—
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		—	—	27	—	—	△30
株式報酬取引		—	△157	—	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△157	△4,606	253	—	△30
2019年3月31日残高		10,000	14,939	154,611	△2,650	△2,968	4,831

	注記 番号	その他の資本の構成要素		親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
		確定給付負債 (資産)の純額の 再測定	合計			
2019年1月1日残高		—	1,377	178,702	10,553	189,255
四半期利益		—	—	4,084	619	4,703
その他の包括利益		△3	513	513	159	672
四半期包括利益合計		△3	513	4,596	778	5,375
自己株式の取得及び処分等		—	—	218	—	218
配当金		—	—	△4,597	△640	△5,237
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		3	△27	—	—	—
株式報酬取引		—	—	△157	—	△157
所有者との取引額等合計		3	△27	△4,537	△640	△5,176
2019年3月31日残高		—	1,862	178,762	10,692	189,453

当第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	注記 番号	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						在外営業活動体 の換算差額	公正価値の変動 による評価差額
2020年1月1日残高		10,000	14,932	163,794	△2,536	△3,639	4,847
四半期利益		—	—	5,100	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	△709	△975
四半期包括利益合計		—	—	5,100	—	△709	△975
自己株式の取得及び処分等		—	—	4	21	—	—
配当金		—	—	△4,601	—	—	—
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		—	—	△31	—	—	1
株式報酬取引		—	11	—	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	11	△4,628	21	—	1
2020年3月31日残高		10,000	14,943	164,266	△2,515	△4,348	3,872

	注記 番号	その他の資本の構成要素		親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
		確定給付負債 (資産)の純額の 再測定	合計			
2020年1月1日残高		—	1,208	187,398	11,735	199,133
四半期利益		—	—	5,100	475	5,575
その他の包括利益		△30	△1,715	△1,715	△309	△2,024
四半期包括利益合計		△30	△1,715	3,385	166	3,551
自己株式の取得及び処分等		—	—	25	—	25
配当金		—	—	△4,601	△1,205	△5,806
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		30	31	—	—	—
株式報酬取引		—	—	11	—	11
所有者との取引額等合計		30	31	△4,565	△1,205	△5,769
2020年3月31日残高		—	△476	186,218	10,697	196,915

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

1. 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

2. 事業セグメント

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、ビジネスモデルの類似性に基づき、事業セグメントを集約した上で、「コンポーネントソリューション事業」、「トランスポートソリューション事業」、「アクセシビリティソリューション事業」の3報告セグメントに区分しています。

各報告セグメントの区分に属する主な事業内容は以下のとおりです。

事業区分	主な事業内容
コンポーネントソリューション事業	産業用ロボット部品、建設機械用機器等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理
トランスポートソリューション事業	鉄道車両用ブレーキ装置・自動扉装置、航空機部品、自動車用ブレーキ装置・駆動制御装置、船用制御装置等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理
アクセシビリティソリューション事業	建物及び一般産業用自動扉装置、プラットフォーム安全設備等及びこれらの部品の設計、製造、販売、据付、保守、修理

(2) 報告セグメントに関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	要約四半期 連結損益 計算書計上額
	コンポー ネント	トランス ポート	アクセシ ビリティ	計				
売上高								
外部売上高	27,043	18,729	20,788	66,559	3,713	70,272	—	70,272
セグメント間売上高	626	219	1	847	67	914	△914	—
売上高合計	27,669	18,948	20,789	67,406	3,780	71,186	△914	70,272
セグメント利益 (営業利益)	4,038	1,298	2,185	7,522	513	8,035	△1,880	6,155
金融収益				—				171
金融費用				—				△68
持分法による投資利益				—				1,128
税引前四半期利益				—				7,387

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、包装機械、立体モデル作成装置、工作機械等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理を行う事業で構成されています。

2 売上高の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益(営業利益)の調整額は、各セグメントに配賦されない全社損益等です。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	要約四半期 連結損益 計算書計上額
	コンポー ネント	トランス ポート	アクセシ ビリティ	計				
売上高								
外部売上高	25,611	18,862	20,209	64,682	3,934	68,616	—	68,616
セグメント間売上高	577	244	3	825	69	893	△893	—
売上高合計	26,188	19,106	20,213	65,507	4,003	69,510	△893	68,616
セグメント利益 (営業利益)	3,898	1,666	2,423	7,987	445	8,432	△248	8,184
金融収益					—			49
金融費用					—			△766
持分法による投資利益					—			695
税引前四半期利益					—			8,162

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、包装機械、立体モデル作成装置、工作機械等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理を行う事業で構成されています。

2 売上高の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益(営業利益)の調整額は、各セグメントに配賦されない全社損益等です。

3. 補足情報

(1) セグメント別受注残高

セグメントの名称	前第1四半期連結会計期間末 (2019年3月31日)		当第1四半期連結会計期間末 (2020年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
コンポーネントソリューション事業	26,548	20.8	30,348	23.5
トランスポートソリューション事業	60,353	47.4	61,072	47.4
アクセシビリティソリューション事業	30,610	24.0	30,457	23.6
その他	9,976	7.8	7,028	5.5
合計	127,487	100.0	128,905	100.0